

緑小よんかけ

- 心をかけよう ○目をかけよう
- 手をかけよう ○声をかけよう

令和7年1月31日(木)

帯広市立緑丘小学校
校長 川上 裕明

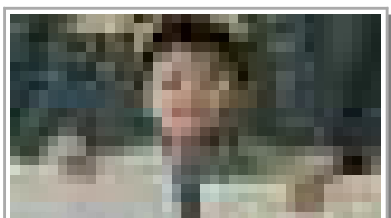
雪のない帯広

十勝管内は「51年ぶり」という歴史的な少雪で、学校のグラウンドは3学期になって
も土ぼこりが舞い、スケートリンク造成ができない状況が続きました。

帯広市教育委員会からの1月22日付文書のとおり、本校は今年度のスケート授業を行
わないこととしました。保護者の皆様には、「よんかけルール」でご案内していたことも
あり、スケート靴等ご準備をいただいていたことと思います。新規購入やレンタルなど高
額な支出をしていただいたことにも大変申し訳なく思っておりますが、想定外の状況に対
する今回の判断、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

なお、スケート授業の代替措置については、本校からの1月24日楽メによる連絡のと
おり「体育の授業時数を減ずることなく、3学期に予定していた体育の授業内容を充実さ
せて行う」こととしております。詳しい内容等は各学年通信でご確認ください。

改めて、皆様に大変ご迷惑をおかけしたことをおわび申し上げます。

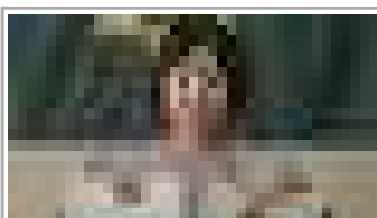


3年 □□□□さん

遠軽地方少年剣道大会

個人小学低学年男子 **第三位**

団体小学低学年 **第三位**

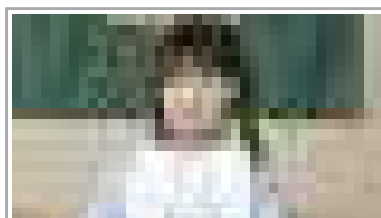


3年 □□□□さん

全十勝小学生オープン

バドミントン大会

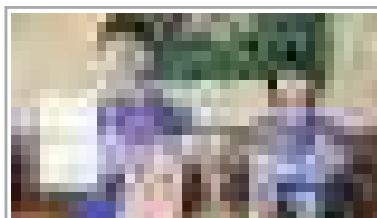
4年以下女子ダブルス **三位**



Vortex大空B

1年 □□□□さん

全十勝チビッコアイスホッケー
御影大会 (C級) Bブロック **3位**

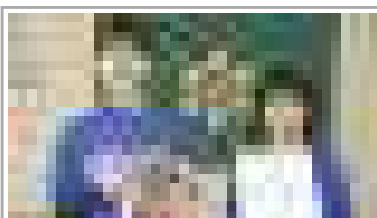


Vortex大空

5年 □□□□さん

6年 □□ □さん

全道小学アイスホッケー選手権
準優勝



Vortex大空

5年 □□□□さん

6年 □□ □さん

全十勝チビッコアイスホッケー
御影大会 (A級) **優勝**

2月の行事予定は

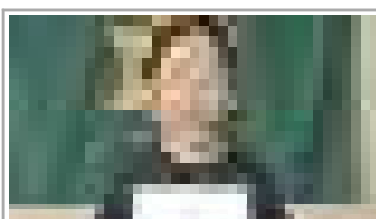
前号(1月16日発行)で

ご確認ください。

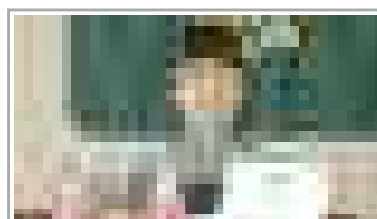




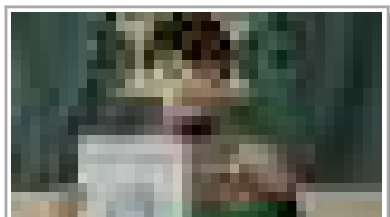
緑ヶ丘フットボールクラブ
全道フットサル選手権2025
十勝地区予選
第3ブロック 第3位



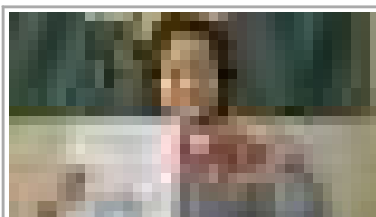
6年 □□□□さん
全日本ノービススピードスケート
富士吉田大会
女子6年1000m 第5位



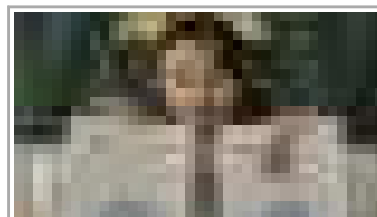
1年 □□□□さん
帯広市児童スケート選手権
1年男子総合
第1位



4年 □□□□さん
会長杯トランポリン競技
選手権大会
トランポリン競技B 第3位



3年 □□ □さん
会長杯体操競技選手権大会
体操女子B
第2位



3年 □□□□さん
会長杯新体操競技選手権大会
新体操団体 第2位
新体操 第3位

よりよい緑丘小学校をつくるためのアンケート

寄せられたコメントをご紹介します。 表現を省略・変更した部分もあります。ご了承ください。

- **プチ反抗期**ですが毎日楽しく学校通ってます。楽しく通える雰囲気（居場所）で有り難いと思ってます！
- 学校生活を楽しく過ごせるように **色々な工夫**をしてくださってありがとうございます。
- 子どもが主体的に動くように **粘り強く指導**してくださってありがとうございます。
- いつも、私たち親子に寄り添って **どうしていけばいいか一緒に考えてくださり**、本当に感謝しています。ありがとうございます。
- ミクラスになったこと、先生のご指導でクラス全体が落ちついて **とても楽しく学校に通えて感謝**しています。ありがとうございます。

川上より～励ましのことばをいただき、こちらこそありがとうございます。元気が出ます。1学級の人数が少なくなると、「児童はのびのび」「授業や特別活動で活躍の機会が増える」「教師は目が届きやすい」など良いことが多いのですが、**1学級の在籍人数は法令で定められているため、学校独自で自由に増やすことができないのが辛いところ**です。本校の学級編制は、**入学時・3年生進級時・5年生進級時**と3回行いますが、その他の学年でも4月の学級数増減によっては学級編制を行う可能性があります。

○今年は□□が成長した一年でした。□□先生のごことは、「恩師」と最近言っておりました。穏やかで朗らかになったことがとてもうれしく、夏には二年ぶり以上の、「行ってきます」を聞けるようになりました。学校が子どもの居場所になったのだと思いました。子どもの悩み受け止め、勇気づけ、子どもが頑張ることを選んだり決めたりできたことで自信がついたことと、周りの方々への信頼が深まったことが大きいと思いました。自信は自己信頼と聞くけど、本当にそうで、毎日「お母さん、がんばってきたよ」と言ってくれることは学校での経験が成長と感じられて喜びになっているのだと思います。会話もよくできるようになりました。□□先生、いろいろな先生たち、給食の方、交通安全指導の□□さん、皆々様に大感謝しています。

◇いつもありがとうございます。こどもが秋以降、学校へ行くのを嫌がるが増えました。学級や課外活動におけるお友達とのやりとりを上手にできなくなっているようです。コミュニケーションの特性が周囲に理解されにくい面を持っておりますので、家で繰り返し話していくつもりです。恐れ入りますが学校での様子を見てください。よろしく願いいたします。

◇時々登校を渋りますが、本人が行く気が出ないときは、様子を見るしかないと思っています。

○特性がある子に、その特性を尊重しながら、特性を大事にしながら接することを「当たり前」にしてくれる先生が担任です。現在の子どもの様子には、担任への心からの信頼が滲み出ています。発達特性や感覚過敏をもつ児童の心の安定を第一に考えて意思疎通してくれる先生と過ごす中で得られた自信や体験は、一生の財産です。将来、自分らしさを活かして社会と繋がり自立していく時に、この体験が大きな支えとなるように思います（感謝）。

●学校に行くと生徒に挨拶してもほとんど返ってこないのも、もっと挨拶のできる子たちになってほしいなと思います。

◇うちの子があいさつを外で自分からあまりできないのは、特性の部分が大きく、教育の関係ではあまりないです。

●正しい答えを導く際に、我が子の間違えた答えをみんなに伝え「こういうのは間違い」と言われ恥ずかしく傷ついていたので、指導の時には名前をださなくても良いのではないかと思います。

●毎回「先生に何かを聞いてみなさい」と言ったら「先生怒るから聞けない」と言うのですがなぜですか？

●先生一人で、この人数を見るのは大変で、時間を割いてられないのかもしれませんが…もう少し子どもに寄り添って、言いやすい子だけに言うのではなく、公平に見てほ

しいなと思うことがありました…三学期は短くあと少しですが、よろしくお願いいたします。

●家庭学習は、本人のやる気がなければ、意味がないと思います。

●もっと、同じ学年の子ども達との関わりを増やしてほしい。社会に出た時には多くの人と関わりを持つので、障害があるからといって距離を取らないで同じ仲間として取り組めたらと願います。

●やめて欲しいと言っているのに、叩く押す、人の上に乗るなどする子がいると聞きます。やってる側は面白半分だと思いますが、いつか大きな怪我などしないかと心配です。

●今年度は電話対応できる時間も限られており、保護者の中には相談しにくくなったという方もいらっしゃいます。また、相談しても学校とわかりあえなかったという方もおられます。前提として、人と人が分かり合うというのは簡単なものではなく、同じ言葉でも受け止め方が変わるので、よく学んだ方は短い言葉で伝えることができますが、意図するようには伝わらなかったりすると思います。どこまでを学校の仕事とするかかもしれませんが、相談体制の工夫があったら良いなと思います。

川上より～上記の方々以外にも、励ましのことばをたくさんいただきました。お礼申し上げます。教員もそれぞれの児童に合わせた適切なはたらきかけを考えて行っているつもりですが、教員の思いや意図と児童や保護者の思いにズレが生じることもあるかと思えます。これからも児童と保護者と教員のそれぞれの意思疎通を大切にしていきたいと考えますので、ご協力ください。また、本校には担任や担任外教諭に加えて、スクールソーシャルワーカーと2名の相談員も定期的に来校しています。保護者の方からも、ご心配なことはご連絡ください（相談員との面談希望は、事前に教頭へお電話などでご連絡ください）。

教職員の過剰労働防止の一助として、帯広市内小学校でも2学期から外線電話にボイスワープが導入されました。ご理解いただきますようお願いいたします。

○参観日では先生が子ども達の事を良く見て下さってる様子がわかりました。学習発表会も色々考えられた内容で、見応えがあって面白かったです。

◇クラスで出しものをし合うクラス行事があれば、参観日等で動画が見たい

●参観日が毎回平日の5時間目に限定されているため、なかなか参加できません。土曜日の開催や、1日開放で都合のつく時間に行けるような形での参観も開催していただけたらありがたいです。

川上より～ポストコロナの時代（という言葉ももう古くなりましたね）になってから、参観日にはとても多くのご参加をいただいています。ありがとうございます。ご意見は、3学期以降来年度も含めた課題とさせていただきます。

次回に続きます